

5/14 (土) 夫婦桜の前で  
おしどり夫婦が誕生!

五月晴れの空の下、城山公園でおしどり夫婦認証書の授与式が行われました。今回認証されたのは益城町在住の酒井俊幸さんと和代さん。本市で働く美容師が取り持つ縁で、挙式と披露宴を本市で行われました。福村市長から認証書と記念品が贈られ、菊池市商工会・温泉旅館組合からも記念品が贈られました。酒井さん夫婦は「とても良い思い出になりました。菊池市のことがもっと好きになりました」と喜ばれました。



左から新郎の酒井俊幸さん、新婦の和代さん。おしどりのように未永くお幸せに!

5/14 (土) 横枕五十雄さんの  
絵画が寄贈されました

旧七城町の出身で、人吉市在住の画家、横枕五十雄さんより、油彩「菊池田園都市」が市に寄贈されました。横枕さんは二紀会絵画同人であり、二紀展などで入選。現在は人吉市で絵画教室を主宰されています。寄贈された絵画は、他の横枕さんの作品と共に菊池夢美術館で開催された個展にも展示されました。昔ながらの田園風景が残る花房台地からの展望を写實的に描いた作品で、情緒豊かな菊池市を感じ取ることができました。



絵画を寄贈された横枕五十雄さん(左)と寄贈していただいた絵画「菊池田園都市」

5/14(土)・15(日)  
子ども読書の日フェスティバル in 泗水図書館

泗水図書館で子ども読書フェスティバルが開催されました。これは、4月23日(土)～5月12日(木)の子ども読書週間に合わせて行っているものです。初日にはたくさんの絵本を乗せて各地を回るおはなし隊キャラバンカーがやってきて、絵本の閲覧会やおはなし会を行いました。2日目はリサイクル本の配布や地元団体によるおはなし会、マジックショー、ミニコンサートなどが行われ、子どもから大人まで楽しい一時を過ごしました。



音楽に合わせてリズムカルな読み聞かせをする「エプロンおばちゃん」の皆さん。子どもたちもノリノリでした



ソプラノ歌手の宮本恵里さん(右)とピアノを演奏する福田紗代さん(左)優しい音色と歌声に子どもたちもうっとり



子どもたちに大人気、図書館のぬいぐるみ「ラブ」(右)、親子で仲良く参加、大人も一緒に楽しみました(左)

5/8 (日) Street Live in 階段 vol.8

菊池市文化会館で「Street Live in 階段」が開催されました。このイベントは、文化会館ロビーの階段を舞台に見立て、市内のパフォーマーが歌や踊りを披露するものです。今回のイベントでは、市内の中高生を中心に弾き語りやバンド演奏などの熱いパフォーマンスが行われました。メインイベントでは、スペシャルゲストとして熊本県出身のシンガーソングライター際田まみさんによる弾き語りがあり、優しい歌声が会場に響き渡りました。



際田さんの歌「ふるさと熊本」は郷土愛に溢れた歌でした(右)、元気いっぱい菊池北中バンド「檸檬」の演奏(左上)、多くの観客で賑わいました(左下)

5/11 (水) 春の全国交通安全  
運動出発式

5月11日から20日までの「春の全国交通安全運動」に伴い、菊池体育センターで平成23年春の全国交通安全運動出発式が行われました。あいにくの雨模様でしたが、交通安全関係団体から多数の参加がありました。式では、あすなる保育園の園児たちが「『とまる、まつ、とびださない』のトマトの約束を守って安全に遊びます」と元気な声で交通安全誓いの言葉を述べました。その後、市街地にてパトカーによる街頭パレードを行いました。



交通安全誓いの言葉を述べるあすなる保育園の園児たち

5/6(金)・7(土) 2011きくちホテルフェスタ in 七城

七城町の前川公園とその周辺で2011きくちホテルフェスタ in 七城が開催されました。

会場の沿道沿いには、七城小の生徒が思い思いにデザインしたユニークで個性ある竹灯籠約350個が設置され、より幻想的な空間を演出、訪れた人たちの目を楽しませました。

当日は風が強く、雨が降ったこともあり、例年よりホテルの数が少ない状況でしたが、たくさんの来場者でにぎわいました。



七城小学校の児童が思いを込めて作った竹灯籠(右)、沿道沿いに並べられ、来場者を優しい明かりで迎えました(左)

5/10 (火) 「人権の花」  
運動種子交付式

泗水小学校(田嶋義法校長)で「人権の花」運動種子交付式が行われました。イメージキャラクターの「人KEN あゆみちゃん」が登場すると、児童が歓声を上げる一幕もありました。花の種子やプランターなどが各学年の代表へ手渡されると、児童の代表が「大事に育てていきます。ありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。11月には、児童が育てたコスモスやヒマワリなどから採取した種を、紙風船に付けて一斉に飛ばします。



種には、子どもたちが命の大切さや思いやりの心を育み、人権への理解を深めてくれるように願いが込められました